



2008~2009年度  
国際ロータリーのテーマ

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760  
国際ロータリー第2760地区ガバナー 片山主水

地区報  
2008~2009

08年度(平成20年度)ロータリー愛知 81

# 奉仕の理想

ロータリー財団月刊・世界インター アクト週間(11/1~3~9)

11月

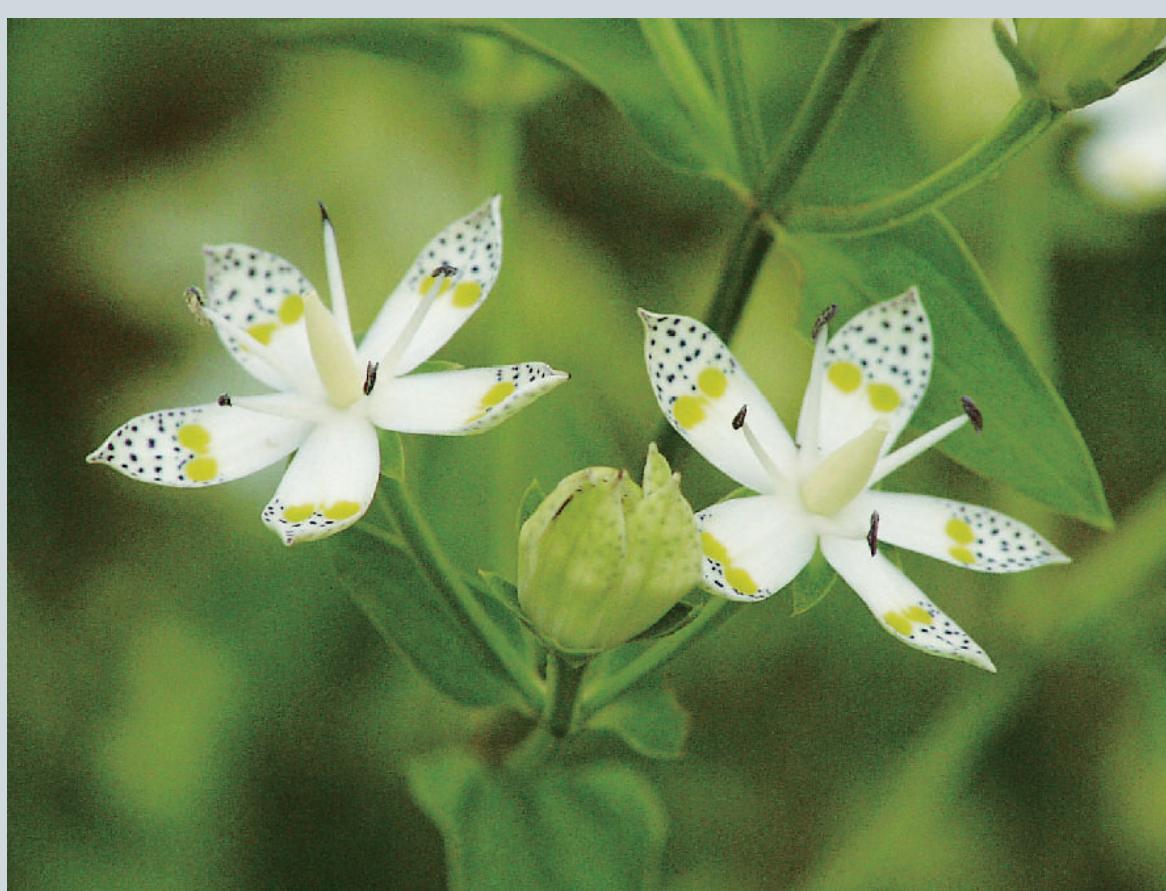
2008年11月1日

## 目次

### 善語座右

「我仏隣宝婿姑天下戦人善悪」片山主水 ①

例会	.....	2
活動	.....	3
交流	.....	6
旅行記	.....	6
同好会	.....	7
提言	.....	8
私とロータリー	.....	8
隨筆	.....	9
短歌・俳句・川柳	.....	10
投稿要領	.....	10



【表紙写真／アケボノソウ(曙草)】

撮影 西尾張分区 一宮RC 副会長 日野 正美

秋を代表する花。山野のやや湿った所に咲き、花びらの先の方に斑点があります。この斑点を夜明けの星座に見立てて名付けられたということです。伊吹山や藤原岳でも見ることができます。鈴北岳の山頂付近に大群落があります。



11月号

# 善語座右

ガバナーメンテ

## 「我仏 隣宝婿姑 天下戦 人善惡」

口一タリーの端に連なつてから、教養の一つとしてお茶の作法をと思つて興味を持ちだしましたら、やまい膏肓に入り、間取りまで自分で考えて歓環荘无心庵を建てることになつてしましました。

歓環荘の歓環は口一タリーという環・輪・和を楽しみ歓ぶという意味で、无心(むしん)は表千家の茶室不審庵の音にあやかつてのことですが、今日のお客様をお送りしたあと一人静かに独座觀念、無心の境地に遊ぶ願いを込めてのことです。

環を楽しみ無心に遊ぶのに、席上で生々しい話題は御法度です。その言葉が、掲記の千利休の言葉と伝えられる歌です。

### 我仏 隣宝婿姑 天下戦 人善惡

わがほとけとなりのたから むこしゅうと  
てんかのいくさ ひとのよしあし

漢字ばかりのところがミソです。

宗派の論争、隣家の懷具合、我が家の愚痴こぼし、天下の戦さ評定、雨夜の品定めなどは、当時の社会情勢から言つてあまりにも生々しかったのでしよう。

どこにも、相応しくない話題や振る舞いはあるものです。

### 紅旗征戎吾事に非ず

これはまた、新古今集の選者、藤原定家が日記明月記のなかで、深夜、表で慌ただしい蹄の音がしているさ中、信念を込めて、こうきせいじゆ

うわがことにあらず、歌道を守ることこそ吾が本分と明記している言葉です。

三大歌集の一角を占める新古今を、今我々が手にすることができるのも、この気概とわきまえがあつてのことです。

百人一首のなかで絶品中の絶品は、やはり定家の次の歌だとひそかに思っています。

来ぬ人を松帆の浦の夕風に焼くや藻塙の身も焦がれつ

### 阿留辺幾夜宇和

ちょうど定家と同じ頃、場所も遠からぬところで、栄西が宋から持ち帰ったお茶の種を日本で初めて梅尾で栽培したと言われる、かの明惠上人(諱高弁)が京都梅尾高山寺で「あるべき様は」ということを説いています。人それぞれ地位・身分・職業等により、在るべき在り方・振る舞うべき振る舞い方がある、その分を知るべきであると自戒を込めて遺訓の中で述べている言葉です。

自戒しなければなりませんが、あるべき様があまり判つても人生面白くないかも知れません…。



1995年青少年交換にて

# 例会

## ●半田南RC(南尾張分区)

### 夜間家族同伴例会

クラブ奉仕副委員長 横原肇



当日の参加者は、80名弱と盛大で毎年の楽しい恒例行事です

8月26日(火) 18時例会場を半田商工會議所から会員の石川勝彦君の経営する「肉の石川屋」さんに変更し、家族同伴例会を開催しました。

例会後夕涼みの中、絶好のバーベキュー日和となりました。美味しい

肉や野菜、秋刀魚やホタテ貝、松茸、焼きそばやデザートのフルーツなどが用意されるなか、新入会員の家族の紹介や、ロータリークラブの活動を家族の皆さんにお知らせしたり、ビンゴゲーム、花火など訪れた会員や家族も楽しいひと時を過ごすことできました。

今回の例会にはもう一つの計画があり、それは新会員にふさわしい方を招待して、ロータリーの活動の環境である親睦について知つていただく機会をつくるとの提案でした。残念ながら今回は日程の予定があわず、招待者はいませんでしたが、日頃から会員増強に心がけることはいいことだと思いました。

## ●岡崎RC(西三河分区)

岡田 邦義

去る6月4日(水)、金山駅に隣接

創立記念夜間例会

岡田 邦義

した「全日空ホテルズ ホテルグランコート名古屋」において、会員ならびにご家族合わせて82名のご参加で「創立記念夜間例会」が和やかに開催されました。梅雨空の6月であり天候が心配されましたが、日ごろの行いが良い会員が多いためか、当日は



きれいな名古屋の様子を28階から楽しみながら開始を待つことが出来ました。定刻の午後6時30分より「例会の部」が開始。その後「創立記念親睦会の部」へと移行。ここで閉められたいたカーテンが一気に開き、夕方の顔から夜景へと移りつつある名古屋の街を見下ろしながらの贅沢な時間を過ごすことになりました。峰須賀会長のご挨拶等セレモニーの後に、いよいよ楽しみにしていたディナータイムへと。アトラクションの「マジックKohne-i」はステージだけに留まらず、各テーブルを回ってのマジックショーが繰り広げられ、

●豊橋ゴールデンRC(東三河分区)  
社会奉仕委員会 高橋 雅男

豊橋ゴールデンロータリー

クラブ社会奉仕委員会では、2009年度から始まる「裁判員制度」に会員



の理解を促し、地域社会の中で率先してこの制度を担えるよう個人・事業所になるよう、例会を企画、実施しました。

### ・模擬裁判を行う意義と目的

1 平成21年5月から裁判員制度がはじまります。裁判員は20歳以上の選挙権がある人の中からくじと質問等を経て選ばれます。いつ、誰が選ばれるか分からぬ状況になるとかも知れることを想定して、今のうちにこの制度の概要を知つ

それぞれのテーブルで歓声が上がる盛り上がりでした。最後に大きな部屋をいっぱいに使って「手に手つないで」の大合唱が行われ、大盛況の中お開きとなりました。

でおく必要があります。

- 2 普段、刑事裁判とは映画やニュースの中の出来事ですが、現実の刑事裁判の仕組みを知ることで、一層理解が深まると思い、模擬裁判を行います。

#### ・目的を達成するための例会の内容

1 裁判員制度について、現職裁判官（名古屋地方裁判所豊橋支部長伊藤一廣氏）の説明を聞く。（8月22日例会）

2（8月29日フォーラム）社会奉仕グループが中心となって模擬裁判を行い（30分間）、一般メンバーは最初は傍聴人、後半は各テーブルごとに裁判員として、評議を実際にを行い（15分間）、有罪か無罪かの評決をグループごとに発表しました（10分）。3 最後に又平会員より評決結果を受けて、裁判員制度の意義と課題について講評をしていただきました（15分）。

い例会があります。

1990年クラブ創立の年に、環境保全問題の一環として、ホタルの勉強例会が開かれました。

当時、源氏ボタルの養殖に取り組んでいた、地元中学校の生物の先生を、ゲストスピーカーとしてお願い

し、ホタルについての勉強会の後ホタル狩りをしましたが、当日は100匹ほど発生でした。お礼の意味で、ホタルの餌となるカワニナの養殖のために援助をしたのが、クラブとホタルの出会いの始まりです。

当時の川とは違いますが、数年前から、田原市役所の前を流れる清谷川の上流で、多いときには数千匹のホタルが飛び交うようになりました。

私たち田原パシフィックRCは、6年ほど前から、ホタル発生地の近くにある公民館で例会を開き、地元のホタルを管理・育成をしている団体の代表から、その年の発生状況等を聞いた後、ホタルの舞飛ぶ様子を観て、感激していました。昨年は豊橋東RCと合同のホタル例会を、さ

曜日午後7時点鐘の夜間例会です。

例会終了の8時ごろからはちょうどホタルが乱舞する時間です。童心に帰つてホタル狩りをしてみたい方、5月下旬から6月上旬の間、私たちの例会に遊びに来てください。ホタル例会以外の日でもご案内します。

## 活動

### ●津島RC（西尾張分区）

#### 中国語を勉強しながら、m y餃子を作りましょう！熱烈歓迎！

雑誌委員長 服部貴

津島市国際交流協会の事業の一環として、「料理と言葉の講座へ中国編▽」と題された行事が8月28日（木）、市内のJA海部東営農センターで開催されました。

講師はロータリー米山奨学生の董宇さんと、彼女の友人の劉震さん。

董宇さんと、彼女の友人の劉震さん。生徒はロータリーアンを含む50人です。まず堀田勝米山奨学委員長が、董宇さんとロータリークラブの米山奨学生制度を紹介し、「中国語を勉強しながらm y餃子を作りましょう」とスピーチ。



料理のほかに、スクリーン投影で中国の案内をしたり、中国語講座も実施しました。



(左から)米山奨学生の董宇さんと友人劉震さん



堀田勝米山奨学委員長と董さん

私の所属する田原パシフィックRCには、毎年5月下旬になると、源氏ボタルの鑑賞会という、素晴らしい

●田原パシフィックRC（東三河分区）  
「ホタル例会」へどうぞ 尾原脩

ビを混ぜた二ラ卵水餃子など2種類で、参加者は小麦粉をこねて薄く引き伸ばし、皮も手作りしました。具を入れて茹でると出来上がり。本場の水餃子を、参加者は「おいしい」と味わっていました。タレは黒酢+醤油がおススメ。そこに下ろした二ン二クを少量加えると、さらに美味しくなるとのことです。

食後には董宇さんらを囲んで、簡単な中国語会話を学びました。

●津島RC(西尾張分区)  
「第8回天王子ども塾」を共催

雑誌委員長 服部貴

8月24日(日)、津島口一タリークラブと地元の天王文化塾(黒田剛志塾長)が共催して、津島神社参集所で「第8回天王子ども塾」を開催しました。参加者は、24人の小中学生と保護者6人の合計30人でした。昨年の「からくり茶運び人形作り」に続いて、今年は「秋まつりの山車作り」として、津島秋まつりをテーマにしました。

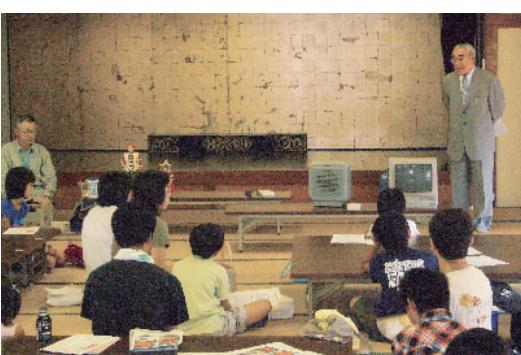
宅見康悦会長の挨拶、ガイドダンスの後、馬場町の実際の山車を見学。「秋まつりの山車とからくり」の

CATV映像を見て、子どもたちに山車へのイメージが湧いたところで、工作中にかかりました。山車キットは講師の横井誠氏の創作品で、30人分ものキットを作るのは大変だったそうです。

カッターで切ったり削ったりする部品もあったので、ケガをしないか心配でしたが、杞憂に終わりました。

時には(不器用ながら)カナヅチの音が室内に響きました。お昼は、末広寿司のチラン寿司で、唐揚げがのつていたのが子どもには大好評で、3杯もおかわりした子もいました。ノンアルコールの赤米甘酒とアイスクリームがおやつでした。

午後3時頃になると、3層の山車が出来上がってきました。色紙を胴幕、



宅見会長の挨拶



完成したキットの見本



キット作りに励む子どもたち

千代紙を水引幕として貼ると、立派な山車になりました。山車に乗る人形は、家に帰って各自が作ることにしました。最後に、子どもたち全員の集合写真を撮って終りました。

木工の工作は時間がかかるからこそ、半日かけてじっくり作らせてあげたかったのです。作っている子どもたちは騒がず、静かに熱心に取り組んでいました。山車制作の模様は地元のクローバーTVで8月30日から放映されました。

今後はこのようなケースが多く見受けられる事と思いますが、時代の流れと共にボーイとガールの隊員が減少しており、相手の要望に答えることが困難になりつつあります。

そこで派遣隊の対象を、スポーツ少年団、又はロングステイにと考慮中であります。

この事業は何処のクラブにも負けないという自負があり、今後も継続していくとすると確信いたしております。

●犬山RC(東尾張分区)

「継続は力なり」万歳 小川征一

1975年11月、当「犬山口一タリークラブ」と台湾「草屯口一タリークラブ」との姉妹結をして以来33年を経過いたしました。

27年前(私が入会年度)に第1回青少年(ボーイスカウト・ガールスカウト)海外派遣を行い、その後は出来るだけ両クラブ相互に、派遣を行つて参りましたが、今年は犬山より派遣

20回目の記念すべき年であると同時に派遣隊の隊長には、第1回の中学生だった隊員であり、感無量な一面を見る事が出来ました。

今後はこのようなケースが、多くの流れと共にボーイとガールの隊員が減少しており、相手の要望に答えることが困難になりつつあります。

この事業は何処のクラブにも負けないという自負があり、今後も継続していくとすると確信いたしております。

本年度、会長方針で「環境」をテーマ



マとしている関係上、8月の派遣のおり、派遣中学校で記念植樹を行いました。新しい事業として、「草屯市」にある4中学校へ、両クラブ共同でロータリー文庫を設置すべく4年前より取り組んでおりますが、この事業は1年1校ずつが対象となつております。

今年で一回りした事になります。このように多くの共同事業を行う事により、会員相互の友愛が生まれ、年間数回訪台する会員が多く見られると共に、クラブ内の世代交代も上手に進んでおり、大変嬉しい限りです。「継続は力なり」万歳

### ●名古屋中RC(西名古屋分区) クラブの奉仕活動

国際奉仕委員長 篠橋美久

2008年～2009年度国際奉

仕委員会委員長を拝命致しましたが、当初想像していた委員会とは違ひ、大変忙しい重要な委員会であることを実感させて頂いている毎日で御座います。と申しますのは、今年度の事業として、第1に、久しく行つていなかつた「青少年交換」を行い、それに伴う留学生(高校生)を預か



名古屋中ロータリークラブより交換留学  
生(松本奈純さん)派遣



フランスより青少年交換留学生(アン・シャーロットさん)来日

クラブからのアドバイス、会員からの支援、協力もあり国際奉仕委員会として、無事に過ごしております。

第2に、当クラブ会員に「チェンマイ(3360地区)のロータリアンとの交流、地区世界社会奉仕委員会の活動状況視察」として、現地での社会

奉仕活動を肌で感じて頂くと共に、国際交流の一助となればとの思いにより、企画いたしたところ、23名の当

クラブロータリアンが参加することが決まり、今後益々の交流が図れ、WCS活動がなされることを期待したいと思います。

この様に、各クラブ、各ロータリアン各位も積極的に国際交流を推進し、実りある奉仕活動を行つて頂き、益々のご活躍をご期待申し上げたいと思います。

### ●名古屋丸の中RC(西名古屋分区) 「職場見学Ⅱ・多治見丸モ高木陶器、 幸兵衛窯、さかづき美術館Ⅱ」報告

職業奉仕委員長 大塚嘉彦

ることに致しましたが、何分にも長年高校生の子供とのかかわりから離れており、如何したら良いか判らず、また、委員長としてホストファミリーに対し、アドバイス役として活動しなければと思い努力しておりますが、留学生、ファミリーに対して要望に応える事が出来ず、第一ホストファミリーに「おんぶに抱っこ」の状態が続いております。



作陶教室でろくろを回す会員  
手前から後藤 敏さん、柴田達志さん、  
近藤智洋さん



丸モ高木陶器にて絵付けの説明をきく様子

ります。我々名古屋丸の内ロータリークラブは、②と④は随時ですが、③は創立以来の伝統行事となつて毎年行つております。しかし、毎回「優良事業所見学－説明会－食事後帰宅」では出席者数もパッとせず、マンネリ化の傾向にありました。

今回は、見学だけでなく職業の一端を実際に体験してもらおうと、多治見の丸モ高木陶器にて製品の出来上がる工程を説明を受けながらつぶさに見学した後、幸兵衛窯、さかづき美術館見学の他に、作陶、手描き絵付

今回は、見学だけでなく職業の一端を実際に体験してもらおうと、多治見の丸モ高木陶器にて製品の出来上がる工程を説明を受けながらつぶさに見学した後、幸兵衛窯、さかづき美術館見学の他に、作陶、手描き絵付

け等を実践してもらいました。夏休みを利用して家族出席「可」としたことが大きく、これ以上出席者が増えたら、バスの屋根?に乗つてもらうより方法がない程でした。

何よりの成果は、家族の方達のロータリーに対する理解がより深まつたのでは…。

ロータリー活動はまず足元を固める。家族の理解を求める。その結果家族からの会員紹介(増強)も希望出来ます。(平成20年8月21日(木)実施)

の若者から話をしてもらいました。子供のころから日本で育った場合は、ブラジルに帰ることは難しく、将来も日本で生活していくことを望んでいます。また、今年度からは、日系ブラジル人の子供たちが孤立することなく地域社会と交流を深めることができるように、スポーツ事業として「フットサル」の運営を支援することを始めました。私たちは、外国人の人々と共に生活していくより良い環境づくりに役立てばと期待しています。

## ●豊橋RC(東三河分区) 地域社会を考えて

プログラム委員長 柴田宏巳

豊橋は、日系ブラジル人の人口比率が全国で浜松市に次いで2番目に高い地域になっています。豊橋の人口、37万人に対して2万人の外国人が住んでいて、その中で日系ブラジル人が1万2000人住んでいます。また、豊橋の人口の推移は10年間で2万人増えていますが、これは外国人の人口増加があつて成り立っています。

昨年、豊橋RCは新世代委員会の担当で、日本で育つた日系ブラジル人

懇親会では、さすが八戸、新鮮な魚が美味しい、大変なおもてなしでした。二日目、市



## ●豊田RC(西三河中分区) R-第2830地区・第2760 地区交流会に参加

孕石 邦雄

7月31日から8月2日まで 青森県八戸東RCへ地区交流として、斎藤パストガバナーご夫妻、江崎パストガバナーご夫妻、地区の深谷財団委員長ご夫妻、石川財団副委員長ご夫妻、矢形GSE委員長と、藤井前地区幹事、伊藤前地区会計長、豊田RCより四名の参加で行つてしまいまし

後三時より三社大祭の「お通り」を桟敷席より拝見させて頂き、二時間にわたる、「お通り」も短く感じるほどに、素晴しさに感動をいたしました。街に活気があり、二日間にわたり例会出席、お祭り、懇親会、二次会と夜遅くまでお付き合いをして頂き、交流を深めてまいりました。

## ●豊田RC(西三河中分区) 青森県八戸三社大祭 (日本一の山車祭り)

前地区会計長 伊藤 康司

八戸三社大祭は二八〇年の伝統を守り、国の重要無形民族文化財に指定されている。二七台の山車は一年がかりで、テーマを考え、市民の手間暇かけた豪華な山車飾りであった。何

よりも感じたのは、笛や太鼓のおはやし、山車綱の引き手、時代行列の先導、すべてに子供中心に構成され、演奏、掛け声共にすばらしく祭り指導者のしっかりとした指導がされているところを感じた。祭りの伝統を守るために組織が出来て



## ●名古屋北RC(東名古屋分区) エバンストンを訪ねて 堀田 正夫

名古屋北RCは、エバンストンを訪ねて、名古屋北RCの活動や、地元の文化、歴史などを学ぶ機会を得ました。



R.I.会長席で満悦の小生

小生、去る  
6月アメリカ  
旅行の途次わ  
れらロータリ  
アンの総本山、  
R.I.本部のあ  
るエバンスト  
ンを訪れた。

この街はイリノイ州の大都会シ  
カゴの北20kmにある小都市で、車な  
らシカゴから約20分、アッパーミド  
ルの住宅地であると共にノースウェ  
スタン大学のある学園としてもあ  
り、古き良き時代の面影を残す、しつ  
とりと落ち付いた街並、特にグリー  
ウッド通りを中心とした住宅街は流  
石豊かなアメリカと喰らせるので一見  
の価値がある。

ワン・ロータリーセンターと呼ば  
れる19階のビルはこの街の繁華街  
シャーマンアベニューの正に中心に  
あつた。

このビルは12階迄が貸オフィスと  
なつており、13階以上をロータリー  
が使用していく、13階の受付で記帳  
すればロータリアンなら自由に見学  
出来るようになつていて。

14階はロータリー財団のフロアで  
30万ドル以上献金者のパネルが表示  
されていた。

その他にはワインの会、四季の会  
等も素敵な会です。ワイン会はワイ  
ンにとても造詣の深い方々がお酒と  
美味しい食事を隔月に楽しんでいま  
す。また、四季の会は入会資格が70歳  
以上で、夫婦同伴で観劇や小旅行を行  
っています。ロータリーは男子の  
社交場ばかりではなく、家族共々樂  
しむようになって以来、ロータリー  
に対し理解を深める奥様方が増  
えました。結論はロータリーとは家  
族の支えがあつてこそ成り立つもの  
だと思います。

## 同好会

### ●あまRC(西尾張分区) 我がクラブの趣味の会 伊藤 英毅

あまロータリークラブは趣味の会  
として12の部会があり、その中には  
会員の奥様がたくさん参加されて  
いる会もあります。奥様が参加さ  
れる会は実に活動的で、八十八会や  
コーラス部会は特筆するものです。

八十八会とはこの東海近県のお寺を  
お参りする会です。これまでには新  
四国札所。尾張、三河、美濃の観音  
霊場を歩いて巡りました。また、コ  
ラス部会は会員の奥様にご指導頂  
き、年に2回ほど対外的に発表会を  
催しています。

名古屋名駅ロータリークラブでは、  
会員の親睦をはかり、ロータリーライ  
フをエンジョイするために多くの同  
好会があり、活動を続けています。  
「名唱会」はクラブ創立以来、最も早  
く設立された同好会のひとつですが、  
演歌ありシャンソンありクラシック  
ありの「カラオケの会」であります。  
毎回すばらしい「のど自慢」とマ  
イクを持たない「聞き上手」の十数  
名が、夜の街にはない独特の雰囲気  
を楽しんでいます。もちろん名鉄  
ニューグランドホテル特設ステー  
ジのカラオケは当然として、プロ  
シンガーとしてとして進境著しい  
Chicaこと日比野千晶さんのピア  
ノの参加を得て、歌に生演奏の花が  
咲きます。



八十八会

コーラス部  
(2008年3月10日姉妹クラブ汐止RC訪日歓迎会)

美味しい食事を隔月に楽しんでいま  
す。また、四季の会は入会資格が70歳  
以上で、夫婦同伴で観劇や小旅行を行  
っています。ロータリーは男子の  
社交場ばかりではなく、家族共々樂  
しむようになって以来、ロータリー  
に対し理解を深める奥様方が増  
えました。結論はロータリーとは家  
族の支えがあつてこそ成り立つもの  
だと思います。

### ●名古屋名駅RC(西名古屋分区) 名唱会 小室 健次郎



左から、小室健次郎さん、高田秀夫さん

名古屋名駅ロータリークラブでは、

会員の親睦をはかり、ロータリーライ  
フをエンジョイするために多くの同  
好会があり、活動を続けています。

「名唱会」はクラブ創立以来、最も早  
く設立された同好会のひとつですが、  
演歌ありシャンソンありクラシック  
ありの「カラオケの会」であります。

毎回すばらしい「のど自慢」とマ  
イクを持たない「聞き上手」の十数  
名が、夜の街にはない独特の雰囲気  
を楽しんでいます。もちろん名鉄  
ニューグランドホテル特設ステー  
ジのカラオケは当然として、プロ  
シンガーとしてとして進境著しい  
Chicaこと日比野千晶さんのピア  
ノの参加を得て、歌に生演奏の花が  
咲きます。

お気に入りのお嬢さんとのデュエットなどいかがでしょう。

このメンバーの中から「コール・カメリア」という男声合唱団も出来、ロータリーの多くのイベントに参加し、オリジナルソングも披露しております。歌とアルコールを通じて友情を深める楽しい同好会です。

他クラブの方も参加OKです。もう手を挙げてお待ちしております

## 奉仕の理想

### 提言

#### ●犬山RC(東尾張分区)

##### シートベルトを着用しよう

犬山成田山主監 宮本照剛

「行つて参ります」「行つてらっしゃい、車に気をつけるのよ」毎朝繰り返される母子の挨拶である。そして下校してきた子の無事をホッと胸をなでおろす母である。

愛知県交通死亡者の内、シートベルトの無着用が大半を占めているという。

シートベルト、チャイルドシートを正しく着用しましようとの運動が、始められて久しいが、この6月から運転者、助手席は勿論のこと、高速

道路では後部座席も法令化され、タクシーは一般道路でも着用をと呼びかけている。

「自分の命は自分で守る」との意識を持つて、シートベルトを正しく着用しましよう。

#### ●名古屋栄RC(西名古屋分区)

副会長 山田 靖典

ロータリークラブの会員は、クラブによって異なることもあるが、現役の職業人として各界において活躍中の人が多い。多くのロータリアンはロータリー活動と、自己の職業との兼ね合いで悩むことがある。

ロータリー活動と自己の職業その他の活動とで、どちらを優先すべきかということである。

ロータリー活動は、やれる範囲で無理をしないで、分に応じた身の丈に合った活動をすれば良い。張り切りすぎず、また押しつけがましくない活動が必要である。

ロータリーは、やれる範囲で無理をしないで、分に応じた身の丈に合った活動をすれば良い。張り切りすぎず、また押しつけがましくない活動が必要である。

とかく組織というものはロータリークラブに限らず、せつかくのことでからと計画の全部を任期中に達成しようとすると、道筋をつけるだけでも立派な業績である。腹八分目でも良いではないか。功を急ぐあまり、上命下服のようなことがあってはならない。会議やレポート提出など、個々のロータリアンに負担を強いることはできるだけ少なくすることこそ、ロータリー活動を持続可能にすることは言うまでもない。

ロータリーは対人関係を重んじ、対人関係を絶えず改善する行動を重んじております。

### 私とロータリー

#### ●常滑RC(南尾張分区)

串田 弘治

クラブ役員理事は、当該年度に入る直前の12月第一週のクラブ総会で、クラブ会員の総意で選出された人達です。この人達が、いかに立派な人物で後世に残るような素晴らしい仕事をなさつても、又、その逆で人任せの役員であっても、一年限りの任期であります。

その結合、結社がクラブである。「選り良い社会を築こう」といった志、或いは「理想的な社会」への憧憬を大なり小なり持つ各界指導者層の同志的結合。

その結合、結社がクラブである。月4回、年間約40回程度の例会を通じて、会員の交流を計り、綱領に基づいて職業的、社会的、また国際問題などの多様な課題を取り上げる。クラブに所属していなければ、通常は会うことの無い、様々な職種のメンバーと共に、専門知識や経験を出し合い、議論し、成果を求めていく。こ

意に沿わない面がありましても、この一年間は黙つて現執行部に協力してあげなければなりません。

ロータリーは、あくまでもクラブ

ではありませんので、なにごとも友愛と寛容で！

クラブに其の論理を持ち込まぬことが大切ではないでしょうか。

その役が廻つてまいります。ロータリーの歯車マークは、総ての会務を平等に持ち廻る意味を指しております。誰もは日々奉仕に励んでいます。ところですが、しかし、いかんせん人間のなせること、少なからず、貴方の

の協力の中から「自利から利他へ」と行動する魅力的な指導者が育つよう期待されている。

口一タリー国際評議会に、このサイクルを「入りて学び、出でて奉仕せよ」とする標語がある。

世間の荒波を乗り越えて、努力の末、業績を上げてきたことを背景に口一タリアンとなることは事業人や専門職業人にとって、新鮮かつ貴重な教育機会かもしれない。既に世間から一定の評価を受けている彼の属性やキャリアを一日横に置いて、「奉仕」といういわば、「経済的対価」の無い特別な場に於いて、新たな経験をすることになるからだ。各分野を代表する多くの会員の中で、長年、特定の職業分野で培つて来た自負や能力がその真価を試されるのである。一業種一人（現在は、クラブ員の10パーセントまで）という規約があるように、その職種を代表して会員となつてているという誇りと責任が、良い意味で怠惰、傲慢を許さない仕組みになつてている。会員であるからには、例え繁忙であっても、相応の事由を除いて、クラブの期待に応えようとなれば、人格的評価の下落は避けられない。例え、成功を収めても、それだけでは口一タリー

という範疇では全く意味を持たないし、評価の対象にはならないのである。さればかりか、その業績の社会的妥当性を疑われさえするのである。

そのことは、「たかが口一タリー、されど口一タリー」の格言にも現れている。会員である以上、無視することの出来ない何か、単に経済的成績のみでは評価されることの無い、

この国の指導者層を形成している人々が重きを置いている何かが、クラブには確かに存在するのである。

「ノブレス・オブリージュ」：高貴なる者は国家・国民の為に尽くす責務を負うとした英國貴族のように、

社会の指導者たる者は「紳士」、或いは「紳士たる道」を歩むべしといったイメージが底流にあるのかもしれない。中でも、口一タリーは主たる価値として「高潔・倫理・利他」といったことを標榜してきた。日常の世界では、中々実行出来ない概念である。それを敢えて自らのものにしようとする高邁な精神を掲げたところに歴代口一タリアンの自負が現れている。

現実の社会生活にこのような精神をそのまま当てはめることは、中々困難である。挫折と幻滅を味わいながらそれでもなお、この理想を生きようとする。ここに日本のみならず、世

界の口一タリアン固有の歴史とバックボーンが、存在すると考えられる。

一旦、「〇〇口一タリークラブ会員」となつたからは、事に当たつて「口一タリアンとしての振る舞い」を考えずには居られない。胸のバッジに象徴される有形無形の圧力、規矩が存在することに気付かがあるのである。

これは多くの先輩方の積み重ねてきた有り難き遺産といってよいのではないか。実際、クラブの雰囲気は同志として一見自由、寛容で、許しあう空気があるが、自身の修養も同時にうべきとした、硬軟両面を求める厳しい土壤が存在する。100年を生き延びた、稀な組織と掲げた理想の重みは決して、軽くはない。

例会は、会食と短い講演の60分で構成されているが、そもそも行き着くところ、「奉仕を考える場」としてであり、「出席することイコール何らかの啓発に遭遇する」ことになれば、「最も奉仕する者、最も多く報われる」の格言通り、自らの努力だけでは望み得なかつた思ひぬ幸運や出会いに恵まれ、人生が変わるかもしれない。

## ●岡崎東RC（西三河分区） 数奇屋の精神 小林清文

### 隨筆

20世紀の急速な科学技術の発展と共に進んだ環境破壊は、21世紀に入つて更に深刻な問題になつてします。

「温故知新」という諺がありますが、今は「知新」ばかりが重視され「温故」があまりに軽視されているのではないかでしょうか。「温故」の対象となるものの一つに「数奇屋の精神」が考えられます。本来、数奇屋建築と

て、世代も職種も多種多様な多くの仲間と毎週、語りあう機会は他にはないことであつて、知らず知らずのうちに、口一タリーの掲げた理想が、彼の血肉となつていくと考えられる。

「継続は力なり」と言うが、継続とはまた実に恐ろしいことでもある。知らず知らずの内に、自らの人生をそばかりか、やがて口一タリーの哲学そのものを生きることになるかもしれませんからである。

は高級なものではなく、作家としての審議眼により、身近にある何の変哲もない木や石ころなどを建築の構成要素として、美しく昇華させていったものであり、その背景に「数寄屋の精神」があります。ところが経済原理に基づき自らの合理性のみが追求され、石や木材が豊富にあるこそ三河において、二酸化炭素を大量に発生させながら外国から運ばれてくる決して安くないものが安いと勘違いさせられて使われ続けています。

建築に携わるものとして、環境問題について考える時、この「数寄屋の精神」の中に問題解決の糸口があるのではと思っています。

## 投稿要領

- 1 提言、苦情、話題、問答、意見など
- 2 ロータリー文芸
  - (1) 隨筆
  - (2) 俳句・短歌・川柳ほか
  - (3) 善語座右・四字熟語（座右の銘・天声人語的な文・モットーなど）
- 3 同好会、趣味の会など
- 4 クラブの奉仕活動など
- 5 クラブの催しなど
- 6 クラブの奉仕活動など

- 原稿量……概ね400字程度以内でお願いします。
- 宛先……ガバナー事務所、「奉仕の理想」編集室宛  
36ページ参照  
写真があれば添えてください。  
投稿者のクラブでの肩書、お名前を明記してください。
- 形態……Eメール governor08-09@rotary2760.org  
切替……発刊の2ヶ月前を締め切りとします。  
(例 1月号の締め切り: 11月末)

## 短歌

### ●新城RC(東三河中分区)

口開けてただ食べるだけの母なれど  
寝顔見れば心安らぐ

石川道男

## 俳句

### ●岡崎城南RC(西三河中分区)

小栗手に昔心や散歩道

松井孝王

### ●豊田三好RC(西三河中分区)

庭の柿一つ残りて愛おしい

08-09年度クラブ奉仕委員長

近藤純子

虫の声かすかに鳴きて庭の隅

08-09年度会長 村上ふさ子

## 川柳

### ●愛知長久手RC(西三河中分区)

熱帯夜あれこれ浮かぶ不眠症  
定年の息子親父と住むという  
度々のピンチ不屈で乗り越える

吉田一子